

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
320258	X-21-B-3-320258			【1・2年次生】国際学部国際文化学科 【3年次生以上】国際学部国際文化学科 【3年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース 【1～3年次生】経営情報学部経営学科 【1～3年次生】経営情報学部情報システム学科 【4年次生】情報文化学部情報システム学科経営コース 【4年次生】情報文化学部情報システム学科情報コース	専門 専門 専門 × × ×	選択 選択 選択 × × ×	4年 4年 4年 × × ×
授業科目	担当教員	1	後期				
韓国語 7b	朴 貞美						

授業目的

韓国と日本の社会・文化に関する会話文や記事などを通じて韓国語の自然な言い回しや様々なテーマに適する表現を学習し、中～上級レベルの韓国語を習得する。同時に韓国社会の習慣や文化についての知識を深め、日本の文化についても韓国語で紹介できるようにする。前期に比べ、ドラマのスクリプトを多く取り入れ、より高度で自然な韓国語を習得する。

各回の授業内容

第1回	【授】 ガイダンス / 異文化の話 【前・後】 予習・復習各1時間： シラバスを熟読する/新出語彙・表現を調べて覚える	第9回	【授】 会話文・記事 (10)-1 文章に出る重要語彙・表現・文型を学習する 【前・後】 予習・復習各1時間： 語彙・表現を調べて覚える / 関連テーマについて調べる
第2回	【授】 会話文・記事 (7)-1 文章に出る重要語彙・表現・文型を学習する 【前・後】 予習・復習各1時間： 語彙・表現を調べて覚える / 関連テーマについて調べる	第10回	【授】 会話文・記事 (10)-2 関連テーマについて感想を述べる・ディスカッションする 【前・後】 予習・復習各1時間： 語彙・表現を調べて覚える / 学習した文型を用いて会話文を作成する
第3回	【授】 会話文・記事 (7)-2 関連テーマについて感想を述べる・ディスカッションする 【前・後】 予習・復習各1時間： 語彙・表現を調べて覚える / 学習した文型を用いて会話文を作成する	第11回	【授】 会話文・記事 (11)-1 文章に出る重要語彙・表現・文型を学習する 【前・後】 予習・復習各1時間： 語彙・表現を調べて覚える / 関連テーマについて調べる
第4回	【授】 会話文・記事 (8)-1 文章に出る重要語彙・表現・文型を学習する 【前・後】 予習・復習各1時間： 語彙・表現を調べて覚える / 関連テーマについて調べる	第12回	【授】 会話文・記事 (11)-2 関連テーマについて感想を述べる・ディスカッションする 【前・後】 予習・復習各1時間： 語彙・表現を調べて覚える / 学習した文型を用いて会話文を作成する
第5回	【授】 会話文・記事 (8)-2 関連テーマについて感想を述べる・ディスカッションする 【前・後】 予習・復習各1時間： 語彙・表現を調べて覚える / 学習した文型を用いて会話文を作成する	第13回	【授】 会話文・記事 (12)-1 文章に出る重要語彙・表現・文型を学習する 【前・後】 予習・復習各1時間： 語彙・表現を調べて覚える / 関連テーマについて調べる
第6回	【授】 会話文・記事 (9)-1 文章に出る重要語彙・表現・文型を学習する 【前・後】 予習・復習各1時間： 語彙・表現を調べて覚える / 関連テーマについて調べる	第14回	【授】 会話文・記事 (12)-2 関連テーマについて感想を述べる・ディスカッションする 【前・後】 予習・復習各1時間： 語彙・表現を調べて覚える / 学習した文型を用いて会話文を作成する
第7回	【授】 会話文・記事 (9)-2 関連テーマについて感想を述べる・ディスカッションする 【前・後】 予習・復習各1時間： 語彙・表現を調べて覚える / 学習した文型を用いて会話文を作成する	第15回	【授】 まとめ 【前・後】 予習・復習各1時間： 語彙・表現を調べて覚える
第8回	【授】 韓国の映像を鑑賞し、日常的に使われている自然な言い回しを勉強する 【前・後】 予習・復習各1時間： 語彙・表現を調べて覚える / 映像を見て感想文を書く	第16回	【授】 期末試験 【前・後】 期末試験の準備

成績評価方法

【評価方法】 定期試験(30%)、小テスト・授業内レポート(20%)、宿題・授業外レポート(20%)、授業態度・授業への参加(20%)、成果発表(口頭・実技)(10%)
【フィードバックの方法】 小テストや課題はチェック・添削して返却するので、復習に活用すること。

教科書・参考書

朴大王『시사한국어 今知りたい、韓国を読む』朝日出版社、2020 川越菜穂子 ほか『こだわり中級韓国語』三修社、2012 自作教材・新聞記事・ドラマ(映画)スクリプト

受講に当たっての留意事項

実際のコミュニケーションの場で発揮できることを想定しながら積極的に取り組んでほしい。和訳の確認はするが、文法の説明以外は韓国語で授業する。

実務経験のある教員による授業科目有無	実務経験と授業科目との関連性	アクティブラーニング(ディスカッション、グループワーク、発表等)の実施
○	翻訳・通訳の実務経験を基に、韓国語の中～上級者がよく間違える表現やネイティブ特有の表現を確認し、指導する。	○

学習到達目標

韓国語の書き言葉と話し言葉の特徴を理解し、場面によって使い分けることで中～上級レベルの表現力を身につける。
JABEE

【授】：授業内容【前・後】：事前・事後学習